

# 72時間以内に救援活動

## AMDAなど民間連携組織を発足

同ネットワークの事業計 十二時間以内に各団体が独自に活動を開始するマ最初



東京で開かれた「72時間ネットワーク」の発足式

に到着した団体が無線システムづくりや情報収集を行い、後続団体の活動拡大につなげるマ活動期間は行政機能が回復するまでの約二週間をめぐとする一など決めた。

このほか、行政機関、企業などと協力関係づくりを行い、海外からの民間団体受け入れ窓口としての機能を果たし、AMDAと岡山県下の民間団体、地方自治体との連携をモデルに、都道府県単位で各地域にネットワークを組織していく方針を確認した。

同ネットワーク事務局は、東京都葛飾区金町3ノ32ノ11、かまた医院（電話

03-3607-3641）内。代表にAMDAメンバーの同医院の鎌田裕十

朗医師を選んだ。菅波茂AMDA代表は「ネットワークの誕生でA

MDAも岡山から全国どこにでも救援に駆け付けられる」と話している。

アジア医師連絡協議会（AMDA、本部・岡山市）など民間救援グループ四団体は十六日、東京・平河町の日本都市センターで会合を開き、国内の災害発生時に三日（七十二時間）以内に緊急救援活動を開始する民間団体の連携組織「72時間ネットワーク」を発足させた。

発足式には運営団体のAMDA、カンボジアの子どもに学校をつくる会、立正佼成会、松下政経塾をはじめ、加盟を予定しているボランティアグループ、郵政厚生、外務など中央省庁、都道府県関係者が出席した。